

交通違反に交通反則通告制度

七月一日から実施

1 交通反則通告制度とは

自転車など軽車両を除いた車両等の交通違反のうち悪質または危険性の高い違反を除いたものについて警察本部長が法律で定められた定額の反則金を所定の銀行、郵便局に納めたときは刑事事件として処理されず、納めなかつた場合は刑事手続が進行するというものです。

2 制定の理由

自動車交通のめざましい発達とともに交通違反が増加し、これら違反の処理は、現在そのほとんど現行交通切符制度によっていますが、この方法でもその処理にかなりの時間と労力を要し、国民にとっても、国にとっても相当の不便不利な結果となっておりますので、違反の軽重に応じて迅速、合理的に処理しようとされたわけです。

3 反則者とは

悪質又は危険性の高い違反（ひき逃げ、酒酔い運転無免許、無資格運転、超過速度毎時二十五キロメートル以上）を除いた比較的軽微な違反をした者であつて、この制度の適用を受けようとする者のことですが、次のような者はこの制度の適用ではなく、ただちに刑事事件として処理されます。

- (1) 無免許、無資格運転をしていた者
- (2) 反復違反者（違反をして過去一年以内に免許の停止処分を受けたことのある者）
- (3) 酒気を帯び運転をしていた者
- (4) 違反が原因となって交通事故を起した者

注 少年にはこの制度は適用されません。

4 違反（反則行為）をしたときはどうなるか

警察官から違反（反則行為）の事実、出頭の日時場所などが記載された告知書と反則金の納

付書が渡されます。このあとは次のように進んでいきます。

その一 この制度は警察本部長の通告によって反則金を納めるのがたてますが、国民の利便を図るために、警察官の

告知をうけた日の翌日から七

日以内に銀行（日本銀行代理店）郵便局に仮納付すること

がみとめられています。

その二 仮納付をすることができなかった（しない）場合は

告知書により指定された日時

に交通反則通告センター（福岡、北九州、筑豊、筑後の四ヶ所に設けられたことになつて）に出頭することになり、通告書が渡され、その翌日から十日以内に銀行（日本銀行代理店）郵便局に反則金

反則金は違反の種類・車種によって定められており（道路交通法施行令）主なものは下表のとおりです。

5 反則金の額

違反（反則行為）の種類		大型車	普通車	二輪車	原付車
速度違反	20キロ以上25キロ未満	10	8	6	5
	15 " 20 "	8	6	5	4
	15才未満	6	5	4	3
信号無視	止まれ	6	5	4	3
	点めつ	5	4	3	2
通行区分違反		6	5	4	3
追越し違反		6	5	4	3
踏切不停车等		6	5	4	3
駐停車違反		4	3	1	1
無灯火	前照灯	4	3	2	1
	尾灯等	3	2	1	1
合図不履行		4	3	2	2
免許条件違反		5	4	3	2
免許証不持帶		1	1	1	1

注 反則行為の種類は63種となっています

を納めることになります。

その三 交通反則通告センターに出席できない人には通告書が郵送（配達証明）されます

が、この場合郵送に要する費

用（第一種郵便物の料金十五円、書留料六〇円、配達証明料七〇円計一四五円）もあわせて定められた期限までに銀行（日本銀行代理店）郵便局に納めることとなります。

（第一種郵便物の料金十五円、書留料六〇円、配達証明料七〇円計一四五円）もあわせて定められた期限までに銀行（日本銀行代理店）郵便局に納めることとなります。

が、そのすべては県および市町村に還元され、交通安全施設設置の費用とされます。

6 反則金のゆくえ

反則金は、國に納められます

が、そのすべては県および市町村に還元され、交通安全施設設置の費用とされます。

（交通安全対策特別交付金）

四、運転車はもちろんその同乗者家族にも運転する時は酒を飲まない、酒を飲ませない、酒を飲んだら運転しないの「三ない」運転を徹底しましょう。

五、譲り合い精神で運転し、無理な超越しや、スピードを競うようなら無謀なことはしないようになります。

六、見透しの悪い交差点や、曲り角その他公安委員会の指定したところでは必ず徐行または一時停止を励行しましょう。

七、踏切では必ず一時停止し、安全確認を励行するとともに万が一、エンスト等をした場合、列車への警報措置を理解しましょう。

八、横断歩道の直前での一時停止と、幼児、児童の側方通過時の徐行を必ず行ないましょう。

九、信号に従つて横断しましょう。

一、横断歩道での正しい横断を励行しましょう。

二、信号に従つて横断しましょう。

三、車の直前、直後の横断はやめましょう。

四、父兄や子供の付添いの方は十三才未満の子供の行動に十分注意し安全な歩行に務めましょう。

五、酒に酔つて道路をぶらつかないようにします。

六、道で、寝そべつたり、坐つたり、しゃがんだりして交通妨げないようにします。

七、進行中の自動車や電車に飛び乗つたり、飛び降りたり、つかまつたりしないようにします。

八、家や軒下からいきなり道路へ飛び出さないようにします。



＜運転者の皆さん＞

- 一、出発前に天候道路状況その目的地までの運行に必要な事項を確認しましょう
- 二、仕業点検を確実に行ない、完全に装備された車両を運転しましょう。
- 三、運転中の脇見や、雑談を交わさないようにし、ねむくなったり、気分が悪い時は速やかに安全な場所を選んで停車し、回復を待つて運転するよう努めましょう。

城山登山

六月二日午前九時海老津バス停集合。九時発福岡行きで赤鳥途中唐人焼、唐人墓地等見学、頂上でレクリエーション。帰り（次頁へつづく）

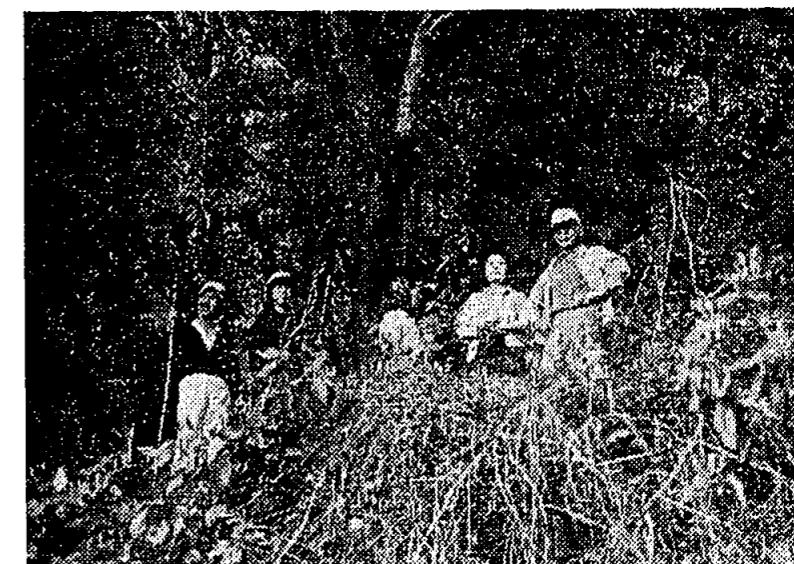
は赤間に下る予定。
雨天の場合は無期延期
体力づくりのため、多
勢参加下さい。

携行品、水筒、弁当、
バス賃。

湯川林道貫通成る

昭和四十年度から、三ヵ年計画で施工中であった、湯川林道新設工事（国庫補助事業）は本年三月完成。

新設延長二、七五〇米、巾員三、六米、工事費二、七〇〇万円、尚、内浦側から炭鉱離職者緊就



対策事業で実施した、三四七米と相俟って、本道路は全部完成従つて本地区の林産物の搬出等に多大な活躍をする事は勿論であるが、木道路は内浦から成田

山を経て湯川山腹を湯川に通ずる道路であり、眼下に響灘を一望し、近くに国定公園三里松原遠くに白島、さらに本州を望み芦屋射爆撃場の絶景を見降し、

尚澄み渡った秋の日には、玄海の孤島、神秘の島といわれる沖の島もはるかに望む事が出来、又鏡のように一面に広がる春の海、荒れ狂う冬の荒波等、四季に応じ変化に富んだ風光明媚なドライブコースであり、将来岡垣町観光開発にも大きな役割を果すものと思われます。

尚、本道路新設に当たり関係区並びに区民に用地買収その他の事で絶大なる協力を得た事を深く感謝致します。

昭和四十三年五月七日、吉木小学校講堂に於いて表彰式を行った。

優良納税区並びに納税組合の表彰

昭和四十二年度

なお今回表彰された優良区は区の全納税者が納税組合に加入し、而も納期限内に完納された区、納税組合について組合員全員が納期限内に完納されたもののが内、特に優良で永年納税に協力された組合。

三吉中組、糠塚村町、戸切畑組、高倉下組、老津第三組

税金を納期限内に納めることは当然のことですが、ややもする纳税組合に加入しているかたには、毎年二回にわけて纳税報償金を交付していましていなかたは、加入していたので、まだ纳税組合に加入したいしたいものです。

労災保険の改正について

福岡労働基準局
各労働基準監督署

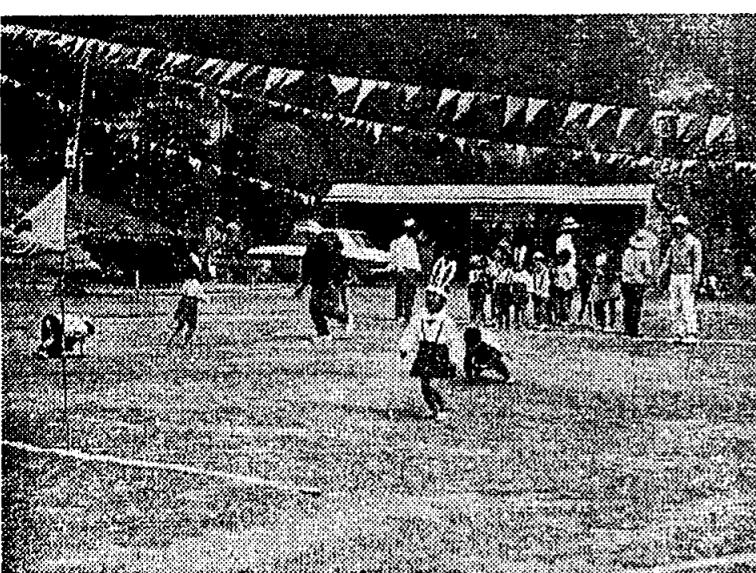
- この度労働者災害補償保険法施行令が改正され、昭和43年4月1日から常時5人以上の事業場に働く人はすべて労災保険の適用を受けることになりました。
- このため常時5人以上の労働者を使用する事業の事業主は労災保険に加入の手続をとる必要があります。
- 今後は労働者が業務上負傷したり、病気になったり或は死亡した場合は、労災保険から補償を受けることができます
- 労災保険加入の手續など詳細については最寄りの労働基準監督署または労働基準局におたずね下さい。

日赤募金に協力しましよう

みんなの赤十字

赤十字募金に協力しましよう。

赤十字国際標語「赤十字は、みんなのつとめ」世界の恒久平和、人類の福祉のため、病めるもの、助けなきもの、避難民、家無きもの、戦争や災害の犠牲者に救助の手をさしのべて苦痛の軽減をしている



子供の日を中心に各地で運動会開催される

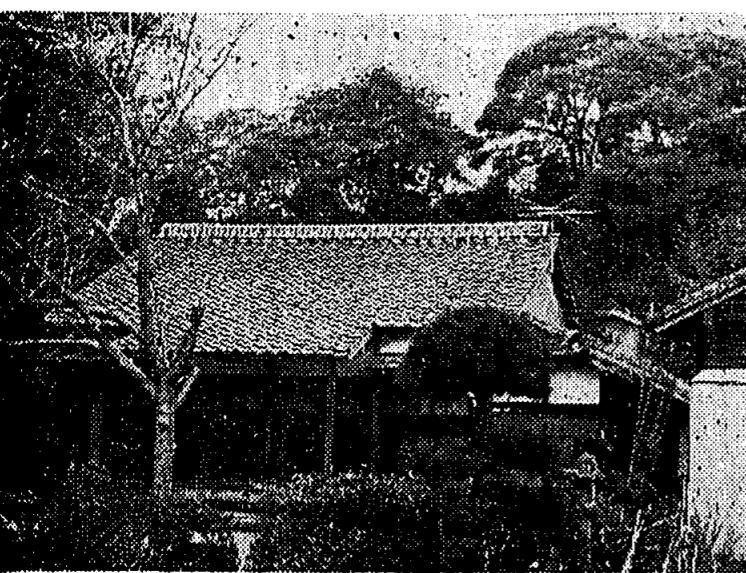


善照寺縁起

戸切字本村にあり香林山と号す。昔は禅宗で香林寺といふ、

耳牟田にあつた。

年四月二
六日、汽
車の飛火
から山火
事になり



善 照 寺 全 景

水道事業会計予算

収入の部				支出の部			
説明	本年度 予算額	前年度 予算額	比較	説明	本年度 予算額	前年度 予算額	比較
水道事業収益	11.746	0		水道事業費用	16.605	0	
営業収益	10.440	0		営業用費用	11.217	0	
営業外収益	1.306	0		営業外費用	5.288	0	
基本的収入	800	0		予備費	100	0	
他会計負担金	800	0		資本的支出	1.100	0	
合 計	12.546	0		合 計	17.705		

第2表 特別会計国民健康保険歳入歳出予算 (単位千円)

歳入の部				歳出の部			
説明	本年度予算額	前年度予算額	比較	説明	本年度予算額	前年度予算額	比較
1 国民健康保険税	13,050	12,288	1,762	1 総務費	2,790	2,488	302
2 一部負担金	3	3	0	2 保険給付費	32,483	26,567	5,916
3 使用料及び手数料	20	16	4	3 保健施設費	1,412	1,183	229
4 国庫支出金	21,339	17,228	4,111	4 基金積立金	1	1	0
5 県支金	75	55	20	5 公債費	1	1	0
6 財産収入	1	1	0	6 諸支出	6	6	0
7 寄附金	1	1	0	7 予備費	500	500	500
8 繰越収入	1,500	1,500	0	合計	37,193	30,746	6,447
9 繰入金	1,000	500	500				
10 雑合	204	154	50				
	計	37,193	30,746	6,447	教世宗いので弥	二年	第三回

備 考

收入支出差 △ 5.15

昭和43年4月1日から公営企業法
の適用により会計が改正

第三回臨時町議会は四月一九日午前九時三〇分岡垣町議会議事堂に招集され、会期は一日と決定。次の議案が議決された。

議案第三一號
岡垣町税条例の一部を改正する
条例（案）
提案理由
地方税法並びに同法施行令の一

第4表 特別会計農業共済事業歳入歳出予算

歳入の部				歳出の部			
説明	本年度予算額	前年度予算額	比較	説明	本年度予算額	前年度予算額	比較
農作物共済勘定				農作物共済勘定			
1掛金交付金及び 補助金	1,234	943	291	1保険料	83	63	20
2保険金	1,895	1,395	430	2共済費	2,966	2,250	716
3連合会無事戻金	118	241	△128	3無事戻金	282	241	41
4諸収入	1	1	0	4予備費	652	504	148
5繰越金 計	800 3,983	478 3,058	328 925	計	3,938	3,058	925
家畜共済勘定				家畜共済勘定			
1共済掛金	69	64	5	1保険料及び 技術料	69	64	5
2保険金及び診療 補てん金	90	90	0	2共済金 3諸支出 計	90 1 160	90 1 155	0 0 5
3諸収入 計	1 160	1 155	0 5	業務勘定			
業務勘定				1総務費	2,004	1,724	280
1賦課金	135	133	2	2業務費	241	230	11
2県支出金	1,300	1,100	200	3連合会支出金	130	123	7
3繰入金	500	500	0	4予備費 計	10 2,385	10 2,087	0 298
4諸収入	4	4	0	合計	6,528	5,300	1,228
5繰越金 計	446 2,385	350 2,087	96 298				
合計	6,320	5,300	1,228				